

< 定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数) >

小児科定点(7医療機関)										
疾病名称 【警報レベル基準】	2026年									
	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
	5/4～	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～
RSウイルス感染症	0.00	0.43	1.00	0.14	0.29	1.29	0.57	0.29	0.29	0.00
咽頭結膜熱 【3.00～】	0.00	0.29	0.14	1.00	0.71	0.14	0.29	0.29	0.43	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 【8.00～】	1.43	2.57	3.29	2.43	3.00	4.14	3.71	2.14	2.86	3.29
感染性胃腸炎 【20.00～】	5.29	5.29	8.43	5.86	7.14	7.43	5.00	6.29	5.00	5.43
水痘 【2.00～】	0.43	0.43	0.14	0.14	0.14	0.14	0.43	1.14	0.14	2.14
手足口病 【5.00～】	1.29	1.57	6.14	4.86	6.86	7.57	5.14	6.86	8.86	8.29
伝染性紅斑 【2.00～】	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	0.29	0.57	0.57	0.14	0.57	0.29	0.29	0.43	0.14	0.00
ヘルパンギーナ 【6.00～】	0.00	0.14	0.00	0.57	0.71	1.29	0.57	0.29	2.14	1.14
流行性耳下腺炎 【6.00～】	0.00	0.00	0.14	0.00	0.14	0.14	0.29	0.14	0.00	0.00

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点(11医療機関)										
疾病名称 【警報レベル基準】	2026年									
	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
	5/4～	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～
インフルエンザ 【30.00～】	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.55	0.00	0.00	0.00	0.00
新型コロナウイルス感染症	0.00	0.18	0.00	0.45	0.45	0.45	1.09	1.55	1.18	1.73

眼科定点(2医療機関)										
疾病名称 【警報レベル基準】	2026年									
	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
	5/4～	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～
急性出血性結膜炎 【1.00～】	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎 【8.00～】	0.00	0.50	0.00	0.50	0.50	0.00	0.50	0.00	0.00	0.50

< 全数把握対象感染症発生状況 >

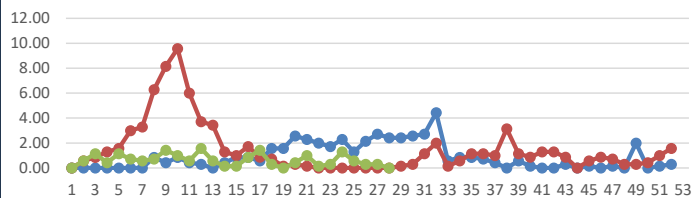
感染症 分類	疾病 名称	2024年	2025年	2026年 (1～最新週)	2026年									
					19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
					5/4～	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～
2類	結核	60	54	17	1	3	0	3	1	0	1	0	0	0
3類	腸管出血性大腸菌感染症	7	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4類	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	デング熱	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	8	6	4	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0
5類	アメーバ赤痢	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	9	14	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水痘(入院例)	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	梅毒	29	19	8	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	播種性クリプトコックス症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	百日咳	6	104	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻しん	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*受理週で集計しています

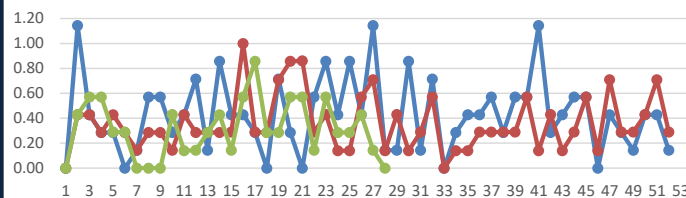
定点把握対象感染症発生状況(グラフ/過去3年間)

2024年 2025年 2026年

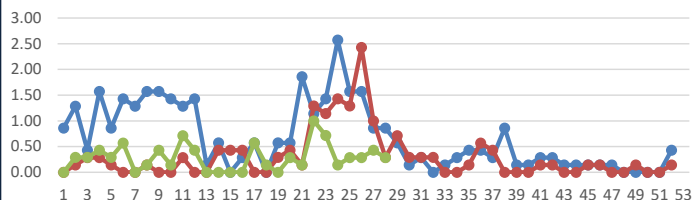
RSウイルス



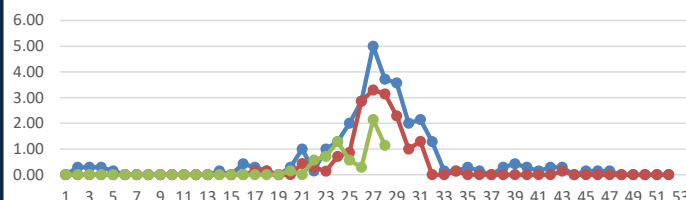
突発性発しん



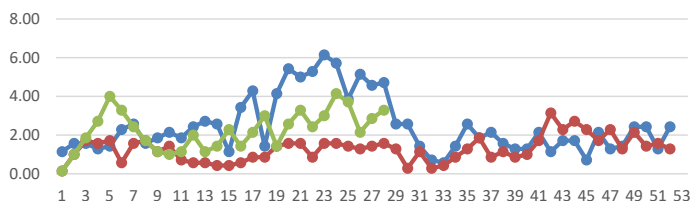
咽頭結膜熱



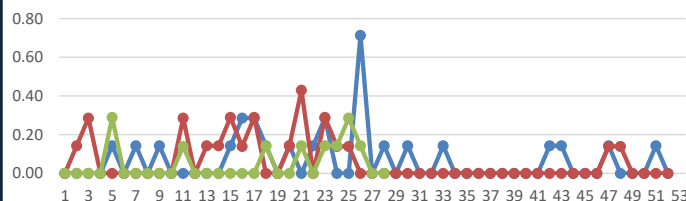
ヘルパンギーナ



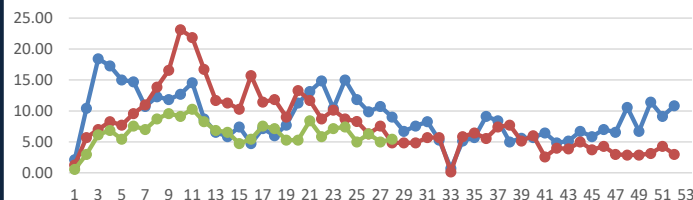
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



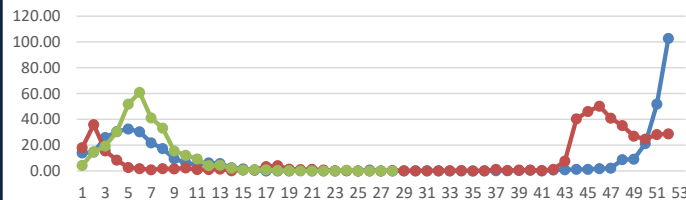
流行性耳下腺炎



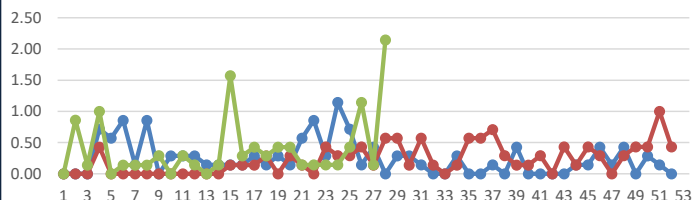
感染性胃腸炎



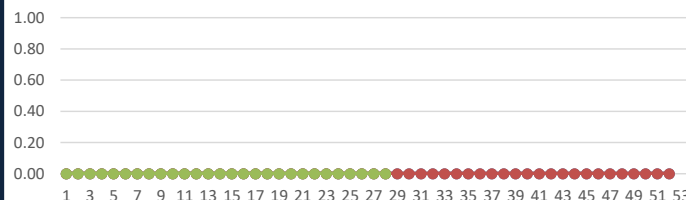
インフルエンザ



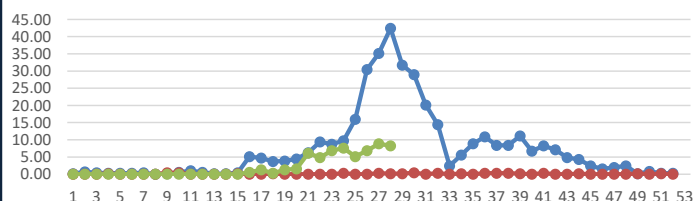
水痘



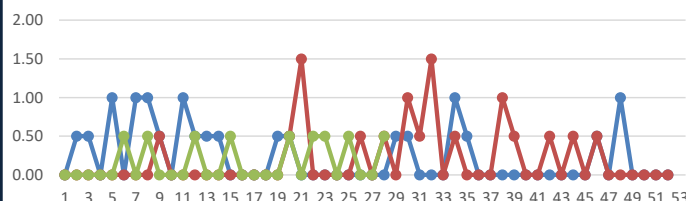
急性出血性結膜炎



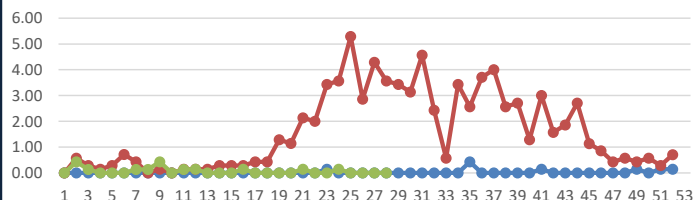
手足口病



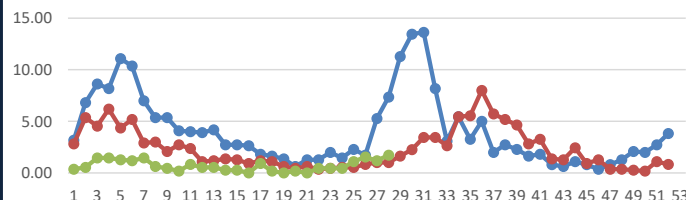
流行性角結膜炎



伝染性紅斑



新型コロナウイルス感染症



【急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの目的】

急性呼吸器感染症(ARI) の定義に合致する症例数及び収集された検体又は病原体から、各感染症の患者や病原体等の発生数を集計し、国内の急性呼吸器感染症(ARI)の発生の傾向(トレンド)や水準(レベル)を踏まえた、流行中の呼吸器感染症を把握する。また、新興・再興感染症の発生を迅速に探知する。

【急性呼吸器感染症(ARI)の症例定義】

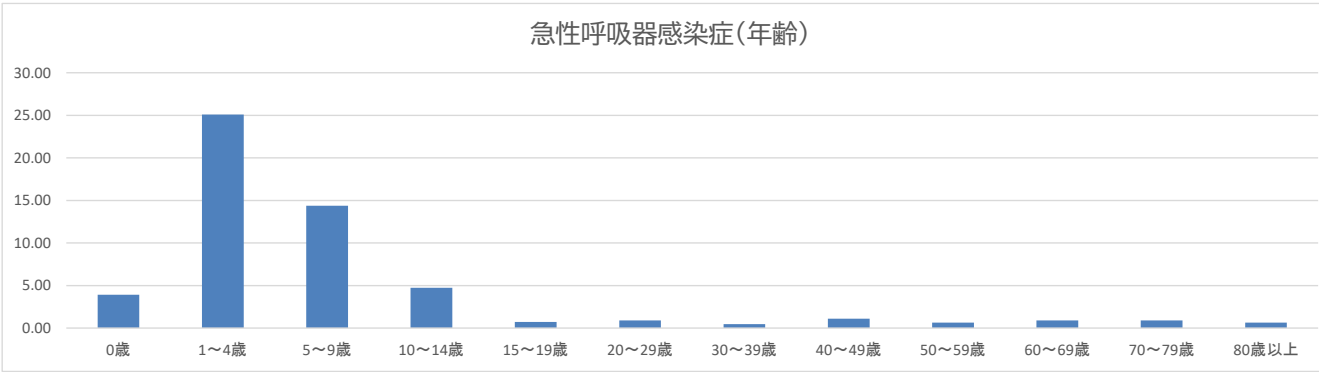
咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例。

< 定点把握対象感染症発生状況(定点医療機関あたり患者数) >

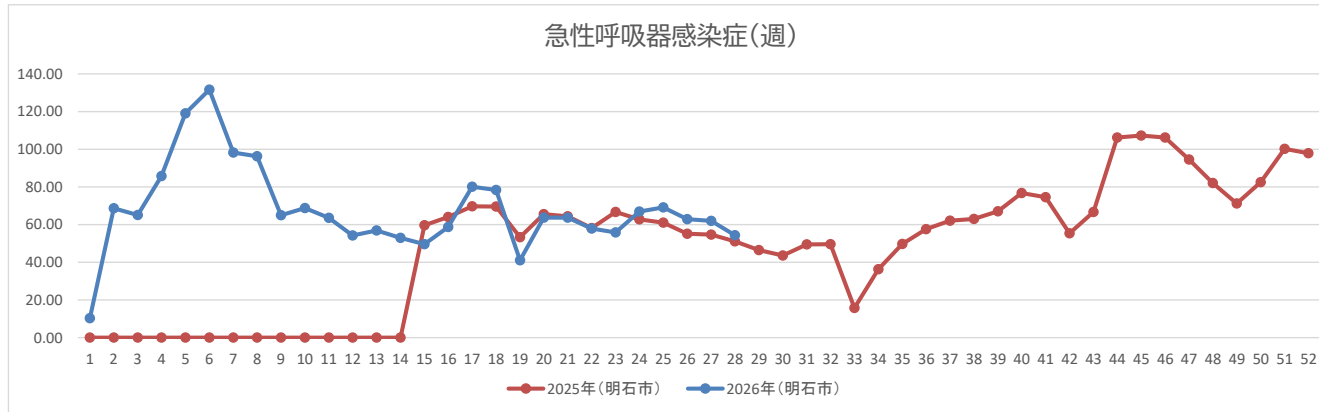
急性呼吸器感染症定点(11医療機関)		2026年									
疾病名称		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
		5/4～	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～
		41.09	63.64	63.64	57.91	55.82	66.91	69.09	62.91	62.00	54.36

急性呼吸器感染症定点(11医療機関)		2026年									
年齢階級		19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週
		5/4～	5/11～	5/18～	5/25～	6/1～	6/8～	6/15～	6/22～	6/29～	7/6～
【急性呼吸器感染症(ARI)定点の対象疾患の範囲】 具体的にはインフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、新たに五類感染症に位置づける「急性呼吸器感染」を対象疾患とする。	0歳	3.36	6.55	5.55	6.09	5.82	5.36	5.18	4.27	5.91	3.91
	1～4歳	17.64	29.73	31.45	26.00	24.09	32.36	33.73	27.64	27.91	25.09
	5～9歳	10.73	13.91	14.91	14.00	15.82	18.36	18.36	19.73	15.36	14.36
	10～14歳	3.45	5.73	4.91	7.18	6.55	6.18	6.91	5.82	6.18	4.73
	15～19歳	1.00	1.09	0.55	0.64	0.27	0.55	1.18	0.91	1.18	0.73
	20～29歳	0.36	1.27	1.09	0.27	0.91	0.18	0.55	0.82	0.64	0.91
	30～39歳	0.82	1.82	1.00	0.91	0.73	1.27	0.73	1.00	1.18	0.45
	40～49歳	1.09	1.00	0.64	0.73	0.36	0.73	0.55	0.91	1.27	1.09
	50～59歳	0.64	0.73	1.09	0.73	0.73	0.82	0.27	0.36	0.73	0.64
	60～69歳	0.27	0.64	1.09	0.64	0.36	0.18	0.73	0.36	0.36	0.91
	70～79歳	1.09	0.73	0.82	0.45	0.09	0.27	0.64	0.45	0.82	0.91
	80歳以上	0.64	0.45	0.55	0.27	0.09	0.64	0.27	0.64	0.45	0.64

急性呼吸器感染症発生状況(年齢) 2026年第28週



急性呼吸器感染症発生状況(週)



手足口病が流行しています



定点医療機関あたりの患者数が2026年21週に警報レベルの「5」を超え、28週は「8.29」と引き続き流行しています。

約90%を5歳以下が占めており、保育園などで注意が必要です。

1 主な症状

- 感染の3～5日後に口の中、手のひら、足のうらなどに2～3mmの発疹が出ます。
- 約3分の1に発熱が見られますが、高熱が続くことはありません。
- ほとんどは数日間のうちに治ると言われています。

2 感染経路

- 飛沫感染、接触感染、糞口感染が知られています。
- 特に、乳幼児が集団生活をしている「保育施設」や「幼稚園」などでは注意が必要です。

3 予防方法

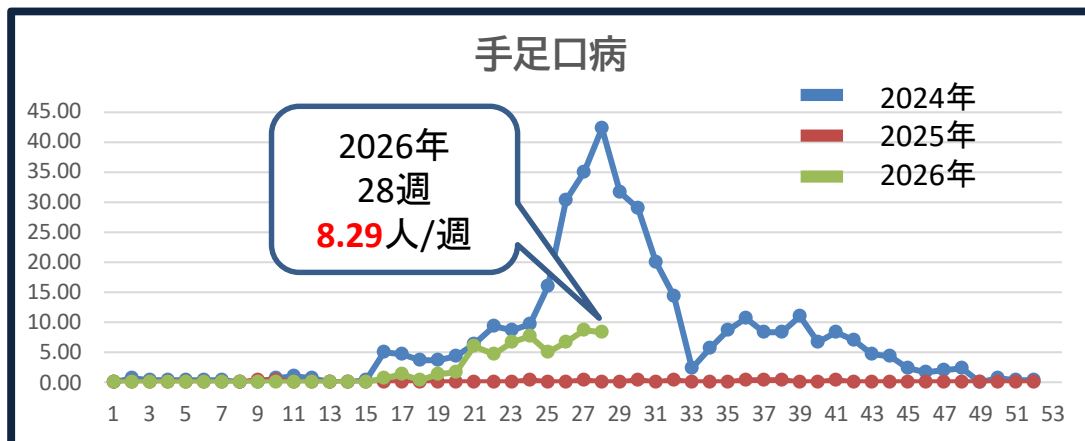
- ① 手洗いをしっかりする
- ② 排泄物を適切に処理する

ポイント

乳幼児の集団生活では、感染を広げないために、手洗いが大切です。
おむつ交換は、手袋を着用し、おむつは2重のビニール袋に入れて捨て、交換後は手洗いしてください。
タオルの共有も避けましょう。

定点当たりの手足口病患者報告数

定点当たりの患者数(人)



定点報告(週)

水痘（水ぼうそう）に注意！



水痘において、明石市内の定点医療機関あたりの患者数が28週は「2.14」と警報レベルを超えています。

どんな病気？

- 水痘・带状疱疹ウイルスによっておこる感染症です。
- 発熱やかゆみのある発しん等が現れて、短期間で水ぶくれとなり、痂皮化（かさぶたになること）して治癒します。

感染経路は？

- 空気感染、飛沫感染、接触感染で広がります。
- 潜伏期間は2週間程度（10～21日）です。
- 感染可能期間は発しん出現の1～2日前から、全ての発しんが痂皮化するまでです。
- 水痘は小児に多い疾患ですが、成人はより重症化リスクが高いと言われています。



予防方法は？

- 予防にはワクチンが有効です。
※ 2014年10月から定期接種となり1～3歳未満の方は無料で接種可能です。
- 周囲へ感染を広げないために治癒するまでは外出を控えて、マスクの着用、手洗いを実施してください。